

## 「紫ずきん公開セミナー」の開催

「紫ずきん公開セミナー」を9月28日に開催しましたところ、府内の生産者・指導者や前日に開催された「エダマメ研究会京都大会」の参加者など、計210名の参加がありました。まず、(独)農研機構作物研究所の増田亮一氏から「紫ずきん」の美味しさについて、次に住友ベークライト(株)の白本勝久氏から鮮度保持包装の詳細を講演いただいた後、農総研からは紫ずきんの育成と産地化の状況、農資セからは「紫ずきん2号」の育成経過を発表しました。総合討論では、府内外の農家と研究者が意見を述べ合うなど、新たな交流が生まれました。



試験ほ場見学の様子(左)と「紫ずきんセミナー」の状況